

令和7年8月18日

関係所属長様
各チーム監督様

岐阜県知的障がい者サッカー連盟
会長 若井 あつこ

第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権

「もうひとつの高校選手権2025 presented by KOCHO」

岐阜県予選会の開催について（依頼）

時下、皆様におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は何かとお世話になり厚くお礼申し上げます。

さて、日本知的障がい者サッカー連盟が主催する『第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権「もうひとつの高校選手権2025 presented by KOCHO』（以下、『もうひとつの高校選手権』）の岐阜県代表チームを決定するため、岐阜県予選会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、もうひとつの高校選手権に出場するため選手登録しているチームは、下記をご確認の上、是非ご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 大会名 第11回全国知的障害特別支援学校高等部交流大会2025
「もうひとつの高校選手権2025 presented by KOCHO」岐阜県予選会

2 主 催 岐阜県知的障がい者サッカー連盟

3 後 援 岐阜県障がい者スポーツ協会（予定）

4 日時・場所

期日 1日目
令和7年 11月 2日（日）

会場 島西運動場 〒502-0926 岐阜県岐阜市旦島2丁目8-20

日程 1回戦 10時00分
準決勝① 11時30分
準決勝② 13時00分

期日 2日目
令和7年 11月16日（日）

会場 島西運動場 〒502-0926 岐阜県岐阜市旦島2丁目8-20

日程 決勝 10時00分

予備日 11月9日（日） 11月23日（日） 会場調整中
※悪天候等により、上記の日程で実施ができなかった場合は各チーム代表者による抽選で順位を決定する。

5 大会方式 トーナメント方式

6 参加資格

- ・特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟に登録している選手（岐阜県内の特別支援学校高等部生徒）で構成されるチーム
- ・合同チームについては、日本知的障がい者サッカー連盟から第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会へ出場決定について承認を得ていること。

7 組合せ 令和7年9月中旬に抽選会を実施します。

8 大会出場にかかる費用

チームエントリーフィー登録人数×1000円

※登録費で対応する支出は次の費目を基本とします。

審判費、旅費交通費、消耗品費、事務用品費

9 費用の払い込み

令和7年10月3日（金）までに、チームエントリーフィーを下記に振り込んでください。合同チームつきましては、学校毎に振り込んでいただいても構いません。なお、振り込み後は、特別な理由がない限り返金はできません。

【振込先】	十六銀行	高須支店
	口座	普通
	口座番号	1495430
	名義：岐阜県知的障がい者サッカー連盟	
	連盟会計 鈴木 悠史	
※振込手数料は振込人のご負担でお願いいたします。		

10 大会メンバー表

令和7年10月1日（水）までに、大会メンバー表を gifu.fid@gmail.com にメール添付で送信してください。

11 その他

- ①本大会へ参加する方については、競技中において、大会本部より許可された報道関係者または主催者における新聞やSNSのための写真撮影等について、了承した上で参加をお願いします。ただし、写真の使用については、事前に承諾の確認を取ります。
- ②岐阜県知的障がい者サッカーSNSに、大会要項、試合結果、写真が掲載されることがあります。

競技規則

(公財)日本サッカー協会競技規則2025/26に準じ、岐阜県知的障がい者サッカー連盟の申し合わせ、競技会規定および競技実施要綱により実施する。

参考：<http://www.jfa.jp/laws/>

競技会規定

1 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で原則常緑な天然芝又は人工芝であること。

2 ボール

試合球は 5 号検定球とする。

3 競技者の数と交代

- ① 競技者は 7 名以上 11 名以下とし 5 名までが交代出来る。
 - ② 登録選手は 20 名までとし、ベンチへはその 20 名が入れる。大会エントリー用紙に登録している選手で、メンバー提出用紙に記入されている者に限る。
 - ③ 試合開始前に先発選手と 9 名以内の交代要員の氏名と背番号をメンバー表にて通告しておき、そのうち 5 名までが試合の停止中に主審の許可を得て交代できる。
 - ④ 最大 3 回の交代回数を使うことができるとしてする。これに追加して、ハーフタイムにも交代を行うことができる。ハーフタイムを含めると最大 4 回とする。延長戦となった場合は、チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかった交代要員数及び交代回数は、延長戦で使うことができる。また、各チームに 1 回、追加の交代数が与えられることとする。
 - ⑤ 交代した選手が再度ピッチに入ることは出来ない。
 - ⑥ てんかん等の発作による交代は別枠として常時可能とするが、交代した選手は当該試合に出場できない。(この場合は 6 名以上の交代が可能になる)
- ※事前にてんかん発作がある旨を本連盟に証明しておくこと。

4 役員の数

ベンチには 6 名まで入れるがテクニカルエリアには 1 名のみ入ることができる。

5 警告

大会中、2 回の累積警告を受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。

大会中、退場処分を受けた選手の出場停止処分は大会役員、審判団において決定する。

6 ユニフォーム

原則として（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

参考：<http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf>

正・副 2 色を用意し、監督者会議（MCM）で当該チーム監督及び審判の協議により着用ユニフォーム（ビブス）を決定する。

アンダーシャツやスパッツを着用する際は、それぞれユニフォームやパンツと同色を使用すること。（ソックスと同色ではない）

7 試合形式

- ① 試合時間 40 分（前・後半 20 分）第一回戦、準決勝、
決勝は 60 分（前・後半 30 分）
- ② ハーフタイムのインターバル 原則として 10 分（前半終了から後半開始まで）
- ③ 時間内で決しない場合は、PK 方式により勝者を決定する。
決勝は 20 分（前・後半 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間
PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間
- ④ アディショナルタイムの表示を行う。

※参加チーム数によって試合時間が変更になることがあります。

8 その他

- ①競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をあおがなければならない。主審が認めた場合のみ、最大2名のピッチへの入場を許可される。

競技実施要綱

1 開・閉会式

- ①開会式は行わない。
②閉会式(表彰式)は決勝戦終了後に行う。

2 招集

- ① 試合毎に、メンバー表（選発出場選手と9名の交代選手）を試合開始30分前までに、競技本部に提出する。用紙は、指定の様式を使用すること。
②召集時刻は、原則として試合開始5分前に本部前に集合し、審判によるチェックを行う。

3 監督者会議

各試合の1時間前に監督者会議（MCM）を行う、詳細な試合開始時間の決定、審判員の確認、出場選手の確認、ユニフォームの確認、試合会場の安全の確認（安全が確保できなければ試合の中止を決定できる）を行う。

4 その他

- ①ベンチは、組合せ表の番号が若いチーム（A～）をピッチに向かって左側とする。
②競技場内では、選手、監督、コーチ、大会役員、及び主催者が認めた関係者（マスコミ等）以外入場することができない。（ただし、付添者については、別途考慮することがある。）
③大会参加者の大会開催中における傷病、競技中のけが（病院への搬送等）については、各チームで行う。傷害保険には、チームで必ず加入すること。
④雨天時の取り扱い…原則として実施する。
荒天等により試合時間の変更や中止となった場合は、本部より各チームの連絡担当者へ午前6時までに連絡をする。
⑤大会要項に規定されていない事項については本連盟において協議の上決定する。

5 表彰

- ①優勝及び準優勝チームには賞状を授与する。
②1位2位までを公式記録とする。